学校通信
第 4 号
R7.5.23

一中だより

伊勢崎市立第一中学校
感動 感謝 思いやり
高きを目指す一中生

様々な体験や活動を通して
『子供たちの心』が育っています！

本校では、「生徒一人一人の豊かな心の育成」を目指して各学年や学校全体で様々な教育活動を行っています。その取り組みを紹介いたします。

【第１学年の取組：エンカウンター】

５月20日、スクールカウンセラーの坂田しげみ先生によるエンカウンターが実施されました。「エンカウンター」は「出会う」という意味で、グループ体験を通しながら人間関係づくりや相互理解、協力して問題解決する力などが育成されます。当日は以下の活動が行われ、生徒は楽しみながら友だちとのつながりを深めていました。

＜活動内容＞
①バースデーチェーン：言葉を使わずにジェスチャーで誕生日の順に正しく並び替える
②あいこじゃんけん：２人組で５本指じゃんけんを繰り返し、あいこを目指す
③足し算トーク：グループでじゃんけんをして指の数の合計で話題を決め、話題について一人ずつ話をする（例：100万円あったら、自分のいいところ、入学する前に不安だったこと等）

＜感想＞
・みんなの意見を聞けたり、班での仲が深まったりしてよかった。
・グループのみんなのことがよく知れて楽しい気持ちになった
・誰かが少し言葉が出なかったり、止まっちゃった時でもみんな優しい目で人を見たり、まったりして暖かい空気感だと思った
・自分の好きな物を言うと仲間が増えた気がした
・たくさんの個性が出たし、自分と考えの違う人がいて新しい考えもひろえた

【学校全体の取組：情報モラル講習会】

５月22日、伊勢崎警察署の方をお招きして、「インターネットの安全利用」や「サイバー犯罪に巻き込まれないための注意点」に関する講習を行いました。具体的な中高生の被害的、加害的な事案をあげて説明いただきました。生徒も自分のSNSの活用について改めて見直す機会となりました。

＜講習内容＞
①自画撮りした写真の送信によるトラブルについて
②オンラインゲームでの不正アクセスについて

＜感想＞
・デジタルタトゥーと言われるほど、画像の流出が恐ろしいことを学べた
・SNSの危険性や利用する時の責任を改めて実感した
・親と使用する時のルールを決めていきたいと考えた
・友だちのアカウントを変えて使うと犯罪になることを初めて知った
・ゲームをやっていて、心のブレーキがきかないと犯罪につながるのが恐ろしく感じた

【個人の取組：募金活動への協力】

日本ユニセフ協会から 泉 日葵さん(2年)、丸橋 史歩実さん(1年)に感謝状が届きました。

二人は、学校で配られた募金のチラシを見て進んで協力してくれました。募金の理由を尋ねると「これまでもしてきたから」、「困っている人の役に立ちたいから」と、素直な思いを語ってくれました。

伊勢崎佐波中学校総合体育大会が始まります

５月31日の卓球競技を皮切りに総体が開催されます。３年生にとっては部活動の集大成となります。一中生の頑張りをみんなで応援しましょう！

◎卓球競技
男女シングルス　5/31(土) 8:30～
男女団体　6/1(日) 8:45～
会場：アイオーしんきん伊勢崎アリーナ
※他競技の詳しい日程は次回紹介します